

# 全国一般大阪

2023年  
11月29日  
NO.752

全国一般大阪地方労働組合  
大阪市中央区本町橋2-23  
TEL 06-4301-4655  
FAX 06-4301-4656  
発行人 福太 島田 憲崇 一晴  
編集 集人 福太 島田 憲崇 一晴

## 秋季年末闘争の最大のヤマ場!!

### 第2回執行委員会開催!

現状の国内外の政治・経済は、新型コロナウイルス感染症が5月から第5類に移行され、行動規制が大幅に緩和された。また、ロシアのウクライナへの軍事侵襲、北朝鮮のミサイル発射や米中間係と台湾有事、またイスラム組織ハマスによるイスラエルへの大規模攻撃など、世界では戦争が絶えぬ状況である。原材料価格の高騰や円安の生じる中で我々の生活環境は極めて不安定であり、雇用・生活環境が厳しさを増している。

また、岸田政権は昨年12月に「安保3文書」改訂を閣議決定した。また防衛費についてGDPの2%で総額43兆円になる見込みで全国一般大阪としても反対の声を上げていかねばならない。こうした中、全国一般大阪は第64回定期大会を開催(9月30日)以降、10月16日と11月22日に執行委員会を開催し、運動方針として2023年秋季年末闘争などの方針の具体的な取り組みを決定した。また五役会議(11月6日)では組織の強化・拡大の現状や組織の課題、とりくみの具体化、当面の日程等を確認した。秋季年末一時金のとりくみ状況は、春及び夏に年間で決定している組合と年末闘争でとりくみをすすめる29組合支部(11月24日現在)の要求状況は、要求額691,676円(48カ月、

各組合はこの時期、定期大会を開催している。職場ごとの活動報告、運動方針、会計報告などを行い、2023年度の総括を行い、次年度に向けて活動報告を行った。対面参加が中心になってきて、組合活動も通常に戻りつつある。課題でもある組織強化については各々の職場でも問題視をしていて、若手の組合員の定着が難しい現状の中、組織拡大に向けたオルグ活動に注力する一

トを行い(17組合支部、415名)、この調査結果を来年春闘の要求づくりに生かしていく。また、連合は2024春闘では、昨年は約30年振りの賃上げ率になり、今年も底上げを目指すために、5%以上にするとしている。全国一般評議会や全国一般大阪もこうしたなかで方針論議を進めていく。

### 組織強化・拡大に向けたとりくみ

#### 関西ブロック一斉労働相談を実施

11月17日(金)と18日(土)の2日間、全国一般大阪事務所、14名の執行部を中心に、労働相談に対応をした。前日に読売新聞と毎日新聞に掲載された。また、11月14日には駅頭情報として、京橋駅前ビル入り口のティッシュを配布した。2日間の相談件数は10件だった。そのうちの半数が新聞を見た、と言って電話をかけてきた。

相談内容の一例をあげると、「会社側に意見したら直属の上司からパワハラを受けるようになった。ずっと我慢してきたが先日解雇通告を受けて、どう対応したらいいか困っている」とか、「派遣社員で13年間時給が1100円でずっと上がらない。有休もとったことがない」など深刻な内容の相談もあった。昨年1年間の労働相談件数は192件で、毎年200件ほどある。主に書記局のメンバーが中心に電話やメール、面談などをして対応している。こういった労働相談は多くなる傾向があり、労働組合としても多様性のある対応が求められている。一人の労働相談に耳を傾けることで、その職場での仲間つくりにも発展していくことをめざしている。そのためにもこのとりくみは非常に重要なりくみで、執行部一丸となって対応していく。

### 第60回護憲大会 in 新潟大会

例年通り、今年もこの時期(11月11日〜13日)に第60回護憲大会が開催された。開催場所は新潟市内で、全国一般大阪からは太田書記長と村山執行委員が参加をした。

開会式は、新潟県民会館大ホールがいっぱいになるくらいの約1400名が集まっていた。メイン企画のテーマとしては「憲法審査会の現実と今後のとりくみ」として、衆議院と参議院の憲法審査会の審議状況、問題などを憲法審査会の委員から報告を受けた。審査会では、緊急事態条項や国民投票法や情報化社会の現状と憲法上の課題など、改憲派にとって有利なテーマだけで論じられていて、危機的状況になっている現状で、これを打破していかなければ、改憲に歯止めがかからない!と切実に訴えていた。

2日目の分科会は、各会場で5つの分科会が行われた。そのうち「ジェンダー平等」に参加した。参加者は100名ほどいて、半分以上が女性だった。お茶の水大学の戒能江名教授が、「女性支援法制度の意義」ということで講演をした。以前からあった春防止法は「要保護女子・保護更生」を目的にしていて差別的な「上から目線」による対応だったが、近年、法改正が行われ「女性支援新法」が女性議員を中心に改正が行われた。実に66年振りのことで大きな進歩である、と評価していたが、まだまだ女性の自立や支援は必要で、世界的に見てもジェンダーギャップ指数は日本が低位にあることも触れ、みなさんの理解が必要である、と訴えていた。

午後からのひろばは、「米軍・自衛隊による環境破壊と日米地位協定」をテーマに琉球朝日放送プロデューサーの島袋夏子さんが講演を行った。PM(ピーフアス)という汚染物質の有害であることや、何年にもわたって垂れ流しになっていくこと、嘉手納基地周辺から基準値を超える割合で検出され、日米地位協定があるために立ち入り検査ができない、沖縄の理不尽さを訴えていた。また、各地の報告では5つの基地(横田基地・横須賀厚木基地・小松基地・岩国基地・三沢基地)から米軍基地の現状と騒音による被害などを訴えていた。

終了後、新潟駅近くの居酒屋で全国一般評議会の亀崎事務局長と新潟・福井地方労組と大阪の2名、合わせて8名で懇親会を行い、交流を深めた。

最終日は新潟音楽文化会館で行われた。大会実行委員長が総括のあいさつを行い、新潟の護憲運動に貢献された方々の表彰式も行われた。会場には多くの参加者が集まっていた。盛大に3日間の大会は終了した。「憲法審査会の現実」「ジェンダー平等」「米軍基地問題」などを学習してきて、我々がするべきことは、「憲法に基づいて平和といのちと人権を大切にすること」であると、改めて実感した第60回護憲大会だった。

### 2023年末一時金回答・要求・妥結状況

組合名	要求額	月数	回答額	月数
さかえ清掃	832,088	2.50	832,088	2.50
常陽興業	825,125	2.50	825,125	2.50
泉都興業	708,750	2.50	708,750	2.50
S Y C	845,000	2.60	812,500	2.50
羽曳野委託清掃	899,470	2.60	830,280	2.40
日光	672,100	2.60	633,325	2.50
金岡興業	808,470	2.60	777,375	2.50
河内長野清掃	832,300	3.50	713,400	3.00
和泉委託金楽商事	715,280	2.50	429,168	1.50
永大産業	665,337	2.50	439,123	1.65
電子専門学校	910,790	2.50	728,632	2.00
前川	470,000	2.00	434,750	1.85
日照	531,600	2.00	246,682	1.00
ハイウェイ管制	641,622	2.50	590,292	2.30
ソニーマーケティング	615,666	2.00	615,666	2.00
経大生協	554,625	2.25	369,825	1.50
黒川乳業	300,000	+α	400,000	
トニー産業ホーム	1,005,000	3.00		
サンビー	641,488	2.00		
日本工業試験所	200,000			
サンプラザ	424,087	1.90		
内藤証券	751,332	2.00		
加美電子工業	592,232	2.00		
言語交流研究所	949,812	3.00		
日本シール	564,186	2.00		
さくら会病院		2.20		
イシイ	538,210	2.00		
都島自校	900,000			
MCインターナショナル	1,050,000	3.00		
興産管理サービス	614,034	3.00	350,000	1.71
南海グループ		2.50		
新関西国際空港		2.00		
ハニユーフード		3.00		
進栄技研		4.00		
平均	691,676	2.48	596,499	2.11

※要求・回答額・月数は本部に報告があったものを記載

## ～なくそう！管制ワーキングプア大阪集会～に参加

10月29日、エルおおさか本館6階大会議室で開催された。午前中は3つの分科会が行われ、午後からは全体集会在行われた。集会には約80名が参加をした。

まずは現場の闘いで、総合サポートユニオンの板倉さんが「ABCマーットの賃上げ闘争」について報告があった。売上が右肩上がりの大手企業なのに、非正規雇用者に対して賃下げが行われた。1名のパート労働者が立ち上がり、何度も会社側と交渉を重ね、最終的に非正規雇用約5000人の賃上げ率が6%実現した。一人でも声を上げて訴えていくことの重要性を訴えた。また、会計年度任用職員の福岡での国賠訴訟についての報告もあった。非正規雇用者はハラスメントを受けやすく、広島大学の北仲准教授がアンケートを分析して調査報告と問題提起をした。

特別講演として、ジャーナリストの竹信三恵子さんが「非正規の味方はたくさんいる。地域巻き込み運動のすすめ」を講演した。独自の視点でさとう西武のスト、利害関係者を巻き込んで労働運動を起こした意味ではすごいこと、と評価した。また、欧米諸国と日本の労働組合との大きな違いや労組の分類と社会的影響力などをわかりやすく説明して頂き、大変勉強になった。その後、「私は非正規公務員」というドキュメンタリー映画を鑑賞し、非正規公務員の扱いの酷さを知らされた。

その後、小野弁護士が司会進行で会場からの質疑・応答・感想などが寄せられた。特に労働組合の組織化について触れられた時に、どこの組織も定着がしにくく、若手組合員が育たないとの意見が多くて、何処も抱えている問題は同じなのだと認識した。集会の総括として、龍谷大学の安周永教授は、日本型雇用と韓国の雇用形態が非常に似ていて、共通する部分が多くあることに触れ、共同して進めていくべきだと述べた。「官製ワーキングプア」は学ぶことが多く、特に正規非正規問題、男女格差の問題に特化して触れており、非常に勉強になる学習集会です。みなさんも是非参加して下さい。

## 輝け！憲法～平和といのちと人権を～集会

11月3日、扇町公園で開催され、約5000名が参加をした。当日は11月上旬とは思えないような暑さだったが、全国一般大阪から20名ほどの仲間が参加をした。

冒頭のあいさつの後、「人権に基づく平和な社会を」というテーマで清末愛砂さんが、イスラエルパレスチナ情勢、ガサ地区では1万人以上の市民が亡くなっている、そのうち4割が子供であり悲惨な現状を報告したうえで、即停戦するよう訴えていた。市民からのスピーチでは、3名のスピーチがあり、「南西諸島にミサイル基地はいらない」と大きな声でアピールし、大きな拍手が上がった。

その後、各野党が順番にあいさつを行った。岸田政権の大軍拡と増税は反対するのは当然だが、特に大阪ではカジノや大阪万博についてのことを、どこの政党も発言をしていて、中止を求めるよう呼び掛けていた。集会参加者も大きな声と拍手で、それに応えていた。

集会終了後は、全国一般大阪の参加者のほとんどが、扇町公園から京阪の天満橋駅付近の公園まで市民パレードに参加をした。

## ～過労死等防止対策推進シンポジウム～に参加

11月6日、グランフロント大阪の北館で開催され、会場には100人以上が参加をしていた。最初に大阪労働局の「過労死等に係る労災件数は年々増加していて、特に精神障害の申請が多い」と報告をし、「労働時間の長さもそうだが近年は、ハラスメント事案が増えていて、毎年11月は過労死等防止啓発月間に位置付けていて、大阪労働局をあげて啓蒙活動を行っている」と述べていた。

基調講演として、独立行政法人労働者健康安全機構の久保智英上席研究員による「働く人々における巧みな休み方」を講演して頂いた。内容としては、「オフの量と質の確保の重要性、勤務間インターバル制度の普及、また睡眠の質に関すること、技術革新の変化でも労働時間はあまり変わってなくて逆にオフの質が守れない」と現代の働き方の盲点についても言及していた。少し休憩を挟んで、取り組み企業の事例報告の発表後、過労死遺族の方2名が、亡くなられた息子さん、夫の自死に至った経緯や、当人との最後にどのようなやりとりをしたのか、など切実に話をされていた。1つの例として、月の残業時間が130時間以上を超える月が4カ月続いたうえに、直属の上司から執拗なパワハラがあり、精神的に追い込まれた息子さんが自ら命を絶った、しかし会社からは謝罪の言葉もなく、憤りを感じている、と話をされていた。真面目で優しい人ほど追い込まれていく、と語られていた。「仕事よりも命が大事」であり、そのような働き方をしている人がいたら、必ず身近な人に相談してほしいと、最後のあいさつで述べていたのが印象的だった。長時間労働は人間を追い込んでいくだけで何も生み出さない。オンとオフを使い分けの重要性を改めて学んだ。

## 第3回執行委員会を開催

- ①日にち 2023年12月9日(土)
  - ②時間 13時30分
  - ③場所 全国一般大阪会議室
  - ④参加者 本部執行委員
  - ⑤内容 2024春闘方針草案
- ※なお、終了後懇親会を実施します。奮ってご参加下さい。

最新情報や新聞

随時更新中!!

<https://nugw-osaka.net/access/>

《12月11日は100円玉記念日》  
百円硬貨の発行は1957年

## 当面のスケジュール

### 【2023年11月】

- 11/28(火)16:00 連合大阪市内協幹事会 エルおおさか
- 18:00 内藤証券労組団交 AP大阪淀屋橋
- 18:00 さくら会病院労組執行委員会 大野コミュニティ
- 11/29(水)18:00 南海グループ支部団交 ラミ本町Ray
- 18:30 北大阪地域協議会 全国一般大阪事務所
- 11/30(木)13:30 ハニューフード支部団交 ハートインホテル
- 18:00 WEB\_南大阪地域協議会 永大産業労組
- 18:30 城東病院支部団交 堂島ビルヂング

### 【2023年12月】

- 12/01(金)18:30 エムシーインターナショナル支部団交 ドムトインビル
- 12/02(土)15:00 第98回中小労働運動セミナー 全国一般大阪事務所
- 12/03(日)13:00 止めよう！原発依存社会への暴走1万人集会 うつぼ公園
- 12/04(月)18:30 第1回組織強化拡大委員会 全国一般大阪事務所
- 12/05(火)18:30 内藤証券労組弁護士打合せ 武村法律事務所
- 12/06(水)15:00 府本部第3回執行委員会&共済推進委員会 PLP会館4階
- 18:00 進栄技研支部団交 新大阪会議室
- 18:30 戦争あかん！ロックアクション 御堂筋デモ 新町北公園
- 12/08(金)15:00 阪南地域協議会 サンスクエア堺
- 18:00 委託連合執行委員会 大野コミュニティ
- 18:00 さくら会病院労組団交 大野コミュニティ
- 12/09(土)13:30 第3回執行委員会 全国一般大阪会議室
- 12/13(水)18:30 北大阪地域協議会 全国一般大阪事務所
- 12/15(金)18:30 青年女性部幹事会 全国一般大阪事務所
- 18:30 連合大阪労働関係セミナー エルおおさか本館
- 12/16(土)13:30 全国一般評議会四役会議 自治労会館
- 12/17(日)09:30 全国一般評議会第2回幹事会 自治労会館
- 12/17~18 全国一般評議会2024春闘中央討論集会 自治労会館
- 12/19(火)18:00 さくら会病院労組執行委員会 大野コミュニティ
- 12/21(木)15:00 府本部第4回執行委員会&共済推進委員会 PLP会館4階
- 12/26(火)18:30 東南地域協議会 サンビー労組

## 駅頭情宣行動 in 京橋

### ～労働相談用のティッシュ配り～

11月14日、18時30分から、京橋駅(JRと京阪電車の地上連絡道路)あたりで、約20名の仲間が参加をして、11月17日と18日に開催される「無料電話労働相談」のアピールのためのティッシュ配りを行った。この時期、毎年のように開催されていて、今年は例年よりも、ティッシュの枚数を少し減らして配布を行った。目的として一番重要なとりくみは、労働運動の一環として、多くの仲間が参加をしてティッシュを配ることによる、一体感や団結力を高めるのが一番の目的である。それに伴って、一般の方にも、全国一般大阪を知ってもらい、各々の職場で悩んでいる事があるのなら、無料で電話相談をしてみようかな・・・と思ってもらえるだけでも効果は充分である。

今後ともこのとりくみは大事にしていきたいと思うので、特に若手の組合員や新加盟組合のみなさんには是非とも参加をして頂いて、達成感を味わって頂きたいと考えている。

## 地裁・労働員会日程

- ◇内藤証券労組
  - 追加申立(61号) 2021/10/29
  - 第4回調査(34・61号併合) 2022/1/27
  - 最終陳述書 2022/12/4
  - 第6回あっせん 2023/11/7(次回12/18)
- ◆ユニオンおおさか
- ◇シークス支部
  - 解雇撤回労働審判申立 2019/5/14
  - 地裁最終弁論 2021/12/17
  - 判決・敗訴 2022/3/28
  - 控訴・高裁 2022/4/6
  - 退職金地裁提訴 2022/11/21
  - 高裁判決(棄却) 2022/11/24(上告受理申立12/8)
  - シークス退職金弁論 2023/11/17(次回1/19)
- ◇アクタス支部
  - 第2回口頭弁論 2023/10/16(次回12/22)
- ◇サトムラ支部
  - 第3回調査 2023/10/26(次回12/1)
  - 不払残業代等請求提訴 2023/10/27(次回12/6)